

近畿 化学工業界



きんか' 2023 1

年頭所感	杉山弘	1
なるようになる	小川昭彌	2
新技術で日本を元気に	神戸宣明	4
進化のプロセス	深瀬浩一	6
おらが春 卯年生れ大いに語る	孝啓秀哲英	8
伊藤本村和栄克之助行日琴理壽	嶋川直康永茂拓	樹進勉隆敏敦人治
松中白土野川西	戸北上住西大嶋川	黒谷村野尾森田
卓・鈴男・上宮田合沖井河光	辻小八下中平笛太	穀・一子壯彦之隆樹
和栄克之助行中平北	潤興	・隆・隆・英
白土野川西	・	・
卯年雑考	川井正雄	26
筆者のヨコ顔		27

「キンカ・CA」お知らせ	28
キンカ行事予定	29
IKCOC-15（第15回国際有機化学京都会議）	33
第391回・第392回キンカ京都化学者クラブ	33
全専門部会合同公開講演会	
「データサイエンスと実験化学の融合」	34
ECHO	

員委集編誌會

今田 泰嗣（徳島大・委員長）	高橋 一志（神戸大院理）
川崎 昭彦（ナート研究所・副委員長）	田中 大司（長瀬産業）
杉野目道紀（京大院工・副委員長）	鶴田 仁志（クラレ）
上田 厚（産総研）	中 建介（京工織大院工芸）
上田 勉（富士色素）	長田 治生（三協化成）
大野 充（ダイセル）	橋爪 章仁（阪大院理）
小野 大助（大阪技術研）	樋口 悅正（日立プラント）
勝村 能貴（日東化成）	前田 壮志（阪公立大院工）
神田 彰久（カネカ）	南方 圣司（阪大院工）
霧山 幸平（東洋紡）	森田 悠司（田辺三菱製薬）
河野 克之（日本触媒）	依光 英樹（京大院理）
〈協力委員〉	
松本 章一（阪公立大院工）	澤田みさき（イーストマンケミカル）

澤田みさき (イーストマンケミカル)
山崎友紀 (法政大)

今月の表紙 (一月)

「新芸術、アールヌーヴォーの花」

草花マルホフ式模様鉢

(大正前期、口径 21.5cm、鉄絵彩釉陶器)

五代清水六兵衛作
マルホフ式模様は、明治末期に、当時西洋で流行していたアールヌーヴォーをアレンジして、日本で生み出されました。



写真・文 葵航太郎

連絡先
参加申込方法
定參加費

会員無料
対面参加
近畿化学協会ホームページ、またはFAX等にて、行事名、
氏名、参考方式、連絡先を明記のうえお申込みください。
※パソコン・タブレット、マイク等、オンライン配信ツール利用に
際しての必要な機材・設備は各自でご準備ください。
※参加申込者には、「五月五日頃に「接続ID」の情報をEメー
ルにてお届けします。

二、素粒子ミュオンで明らかになつた小惑星リュウグウの属性
（四時二〇分～五時二〇分）
大阪大学大学院 理学研究科 宇宙地球科学専攻 教授 寺田 健太郎 氏
「私たちはどこから来て、どこへいくのか?」私たちの研究グループでは、そのヒントが地球に飛来する隕石や小惑星から回収します。微粒子にあると考え、分析を行なっています。新春セミナーでは、隕石から明らかになつてきた太陽系の最新像についてご紹介します。さらに我々が「はやぶさ2」試料分析を目指し開発して来た世界初のミュオン非破壊分析法と、C型小惑星リュウグウの分析結果についてご紹介します。

恒例の新春セミナーは、左記の通り、対面・オンライン式の併用にて開催しますので、ご都合お繰り合わせのうえご参加くださいま
すようご案内申し上げます。
なお、例年、終了後に開催しております「**第二部新年交歓会**」は
【中止】とさせていただきますので、ご了承願います。

記

講演二〇二三年一月一〇日（火）午後三時～五時二〇分
開催形式対面式 大阪科学技術センター四階四〇一号室
（株）ブロアシスト 代表取締役社長・関西経済同友会 生駒京子 氏
オンライン式 Zoomによるライブ配信

一、万博への挑戦～私たち・関西の未来～
(三時一〇分～四時一〇分)

今、関西にはインバウンドでの入国制限がなくなり、円安をメリットとした活動が始まっています。これから関西にはたくさんのイベントがあります。そして二〇二五年には大阪・関西EXPOが控えています。中小企業の取組を事例に万博への挑戦をお伝えします。関西の経済成長には万博の成功がキーとなっていますので、このセミナーが万博への機運醸成につながればと思います。